

様式 1

環境保全行動
自動車使用管理 計画提出書

2025 年 6 月 19 日

(宛先) 札幌市長

提出者 住 所	〒 063-0052 札幌西区宮の沢2条2丁目11番36号
氏 名	石屋製菓 株式会社
(代表者名)	代表取締役社長 石水 創
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)	

札幌市生活環境の確保に関する条例に基づき、環境保全行動計画を策定しましたので、次のとおり提出します。

事業の概要		9 食料品製造業												
事業の規模	従業員数	542		人	原油換算した		1,823		kl					
	使用床面積	19,894		m ²	燃料・熱・電気の合計量									
	事業所数	1	事業所	自動車使用台数		12		台						
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素換算排出量)	エネルギー起源CO ₂ 1,480 t-CO ₂	メタン t-CO ₂	N ₂ O t-CO ₂	HFC t-CO ₂	非エネルギー起源CO ₂ t-CO ₂	PFC t-CO ₂	SF ₆ t-CO ₂	NF ₃ t-CO ₂					
提出根拠		条例第 1 3 条 (環境保全行動計画)						☒ 第 1 項 ☒ 第 3 項						
		条例第 2 3 条 (自動車使用管理計画)						☐ 第 1 項 ☐ 第 2 項						
計画書の担当部署		担当部署名												
		担当者氏名												
		電話/FAX												
		電子メールアドレス												
計画期間		2025	年	4	月	1	日	～	2028	年	3	月	31	日
環境保全行動 自動車使用管理 計画書		別添のとおり												
備考	環境マネジメントシステムの 認証登録の有無及びその種類	☐ 有 (認証名) ☒ 無												
	その他													

注 1 事業の概要は、事業所における日本標準産業分類の中分類項目に掲げる業種及びその業種に対応する日本標準産業分類における分類番号を記入してください。

2 従業員数、使用床面積及び自動車使用台数は、4月1日現在で記入してください。

3 事業所数は、4月1日現在の札幌市内事業所数を記入してください。

4 燃料・熱・電気の合計量は、計画期間の初年度の前年度に使用した量を原油換算して記入してください。

5 原油換算の方法は、エネルギーの使用の合理化及び非化石エネルギーへの転換等に関する法律施行規則第4条に規定する方法で行ってください。

6 温室効果ガス排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律第2条第5項で規定する方法により、二酸化炭素排出量に換算したものを記入してください。

7 □のある欄には、該当する□内にレ印を記入してください。

8 環境マネジメントシステムの認証登録がある場合は、認証登録の範囲が分かる書類の写しを添付してください。

備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

別添

環境保全行動計画書
自動車使用管理計画書

1 基本的な方針

私達は、地球環境問題の当事者と考え、事業活動における環境負荷の低減を心掛けます。
そして、持続可能な社会の実現と、地域社会への貢献を目指します。
特に、地球温暖化の防止に関する事項を重点的に取り組み、社員一人一人が環境問題を意識し、
事業活動のあらゆる場面で考慮していきたいと考えております。

2 行動目標

【計画期間】

2025 年 4 月 1 日 ～ 2028 年 3 月 31 日

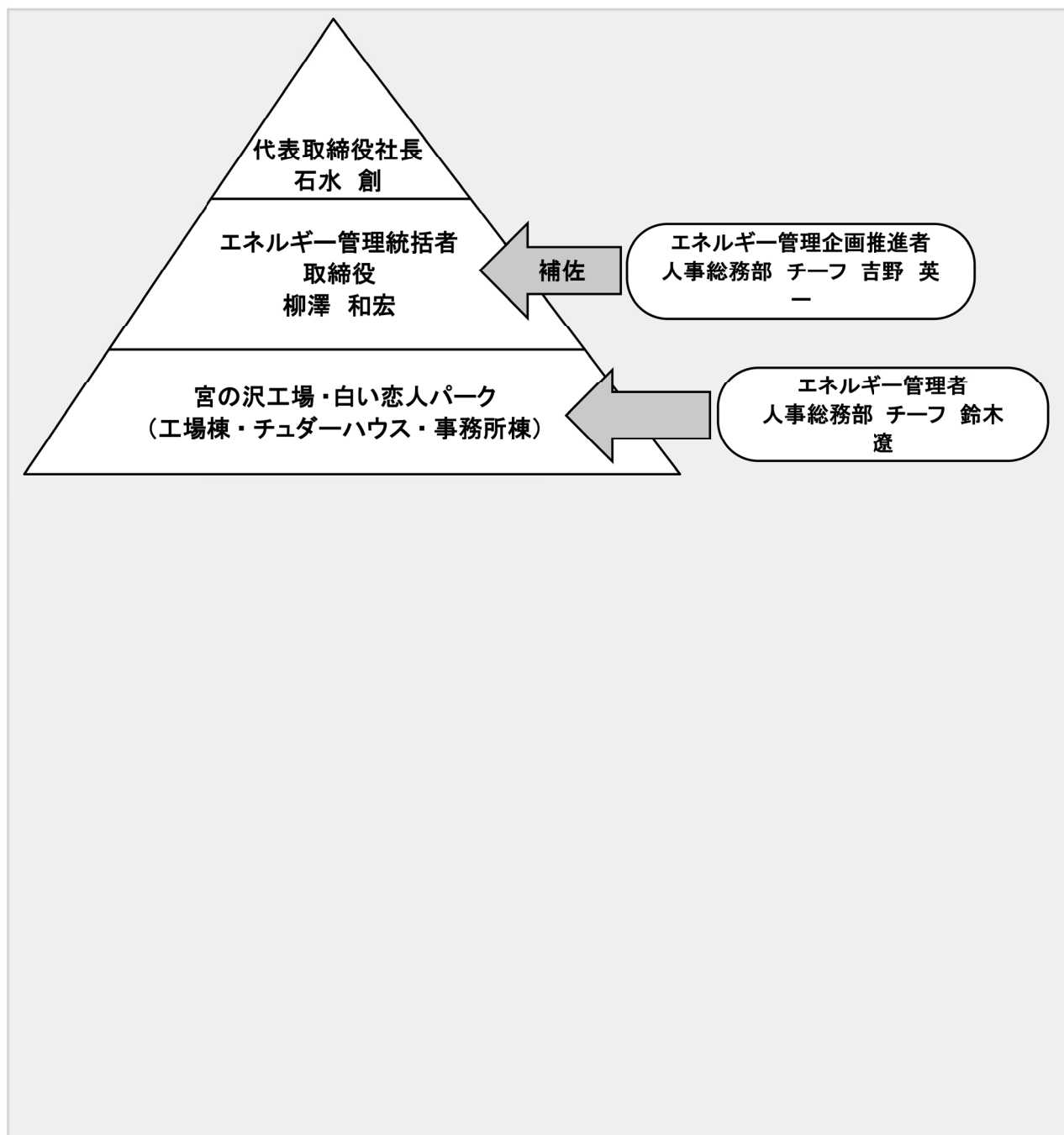
行動目標	基準数値		目標削減率		目標数値		基準数値の 設定根拠	削減項目
	数値	単位			数値	単位		
エネルギー使用量削減によるCO2発生量の削減	1,969	KL	1	%	1,950	KL	2024年度の実績	電力・都市ガス (左記は原油換算)
				%				
				%				
				%				
				%				
				%				

- 注 1 目標削減率は、基準数値（二酸化炭素排出量等）に対する削減率です。任意で設定してください。
- 2 目標数値は、基準数値と目標削減率から算出してください。
- 3 自動車使用管理計画策定義務を負う事業者は、自動車の使用に伴う二酸化炭素排出抑制に関する目標を必ず設定してください。
- 4 基準数値の設定根拠には、基準年等を記入してください。

3 行動計画

行動目標	行動計画	責任部課	実行部課	2025 年度	2026 年度	2027 年度
エネルギー 削減 炭素 発生 量削 減に よ	電力デマンド超過対策 (設備省エネ・対策の仕組化)	人事総務部	人事総務部			
	空調設備の省エネ運用 (冷温水発生機・ポンプ・ファン)	人事総務部	人事総務部			
	高効率機器へ更新(蒸気ボイラー・ 受変電設備・コンプレッサー・ポンプ)	人事総務部	人事総務部			
	熱損失防止・熱効率 増加対策検討 (蒸気・温水ボイラー)	人事総務部	人事総務部			
量にエ のよ 削る 減二 酸 化使 炭用 素量 発生 削減	圧縮エアーの損失防止対策検討	人事総務部	人事総務部			
	照明の節電 (間引き・適正時間での点灯)	全部署	全部署			

4 環境保全に係る実施組織体制



5 その他（環境保全活動の取り組み等）

